

永遠の友好と平和にむけて

富山県・遼寧省友好県省締結

昭和五十九年五月九日、中華人民共和国遼寧省と富山県との間で友好県省が締結されました。

午後二時から、県民会館八階ホールで行われた調印式には、

遼寧省友好代表団八名をはじめ、約六十名が列席、厳肅な雰囲気

のなか、中沖県知事と全樹仁省長が署名し、協定書を交換しました。



■遼寧省とは
遼寧省は中国東北部にあって、面積は百四十五・七千平方キロ、人口は三千九百万人、ともに富山県の三十倍以上の規模の大きな省です。富山県より北方の北緯三十八度から四十三度にあつて、日本海をはさんで本県と対峙しています。省都は瀋陽、その他に大連、鞍山、撫順など我が国にもよく知られた大都市があります。

■富山県との結びつき

遼寧省を含む中国東北部は、昔から私たちの住む北陸地方と深い結びつきがあります。古代から頻繁な交流がもたれ、北陸の文化や政治、経済に少なからぬ影響を与えてきました。例えば弘仁元年（西暦八百十年）五月、当時の渤海国使を越中国に招来して、国術の史生や習語生に渤海語を学ばせたという記述

富山県・遼寧省友好県省締結調印式



日本国富山県と中華人民共和国遼寧省との友好県省締結協定書

日本国富山県と中華人民共和国遼寧省は、多年にわたる友好交流の基礎の上に、日中共同声明と日中平和友好条約の原則に基づき、両県省の相互理解と友誼を増進し、繁栄と発展を促進するため、協議の結果、正式に友好県省の締結を決定した。

双方は、経済、貿易、科学技術、文化、体育など各分野の広範な交流を通じて、絶えず両県省の間の友好協力関係を強めることを取り決めた。

双方は、これらの交流活動を通じて、日中両国民の子々孫々にわたる永遠の友好と平和に貢献することを誓うものである。

この協定書は、知事と省長が署名した日から効力を生ずる。

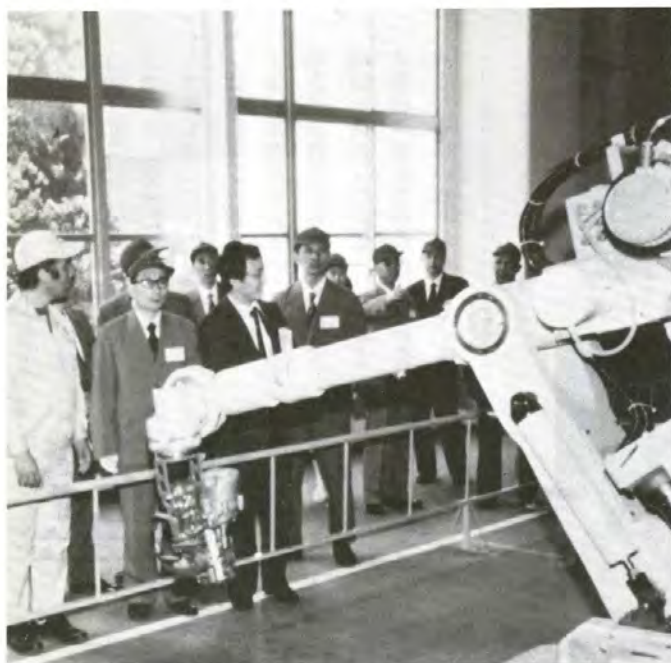
日本文と中国文は、共に同等の効力を有する。

1984年5月9日

日本国富山県知事 中華人民共和国遼寧省省長

昭和59年 富山県と遼寧省との交流事業計画

事項	内容	時期
「馬鹿」の受贈	調印記念として瀋陽動物園より「馬鹿」2頭を受贈	7月
工業技術研修員の受入れ	研修員2名(プラスチック、製業技術) 県工業試験場、県薬事研究所で受入れ	7月～3月 (9か月間)
農業研修員の受入れ	研修員4名(水稲、野菜、畜産) ホームステイ方式 指導員2名(果樹、畜産) 県農業試験場等	7～9月 (3か月間) 8～9月 (1.5か月間)
漁業視察団の受入れ	栽培漁業、水産加工技術関係の視察	6月
小中学校交換作品展	本県児童・生徒の絵画・書200点を遼寧省へ送付遼寧省少年宮(瀋陽市)にて調印式と同時に開催	5月9日 ～17日
スポーツ交流	遼寧省スポーツ代表団(35名)の来県 男子高校サッカー(岩瀬) 女子高校バレーボール(福光)	8月
議会交流	遼寧省人民代表大会常務委員会主任ら8名の来県	10月
富山県答礼訪省団の派遣	遼寧省調印代表団の来県(5月)に対する答礼として、省からの招聘に応じ訪省団を派遣	未定



▲ロボット工場も熱心に視察



▲遼寧省からマーローが贈られます

◀富山大学と遼寧大学は友好大学

▶遼寧歌舞団の公演



▼氷見の栽培漁業センターを視察



▼遼寧省の位置



なほ、今年予定されている友好交流事業は、上の表のとおりです。

友好代表団の一行は、十一日朝、全ての予定を無事終了し、晴天の富山空港から多くの新しい友人に見送られて、離県しました。

遼寧歌舞団は、富山、砺波二会場で公演し、伝統音楽の数々を披露し、巧みな演奏で満員の聴衆を魅了しました。また同時に歌で友情を深めようと製作された友好合作歌「友情の花」心に咲く歌」が発表され、会場で歌唱指導も行われました。

経済貿易代表団は県経済界との交流を深めたほか、先進企業を訪問、富山県経済の現状をつぶさに視察しました。

富山大学と友好学術交流を締結し、今後の学術研究、教育の場での積極的交流を約束しました。

好学術交流締結団(一行三名)、遼寧歌舞団(一行三十名)が訪れました。

今回の友好県省締結にあわせて、遼寧省から他に、経済貿易代表団(一行六名)、遼寧大学友好学術交流締結団(一行三名)、

■深まる友好親善関係

代表団の一行は、締結の日の前日、富山空港に到着、日中友好の父、故松村謙三氏の故郷福光町をはじめ県内各地を視察し、随所で県民の温かい歓迎を受けました。

富山県と遼寧省との直接交流は、今から五年前の「中日友好の船」がきっかけになりました。友好の船の富山県内視察団の一行の中に遼寧省の代表十九名も含まれていました。そして同じ年県青年の船三百八名が中国に派遣された際、瀋陽市を訪れて一層、親善を深めてきました。以来、積極的な友好関係が進み、この五月九日の友好県省締結の日を迎えたわけです。